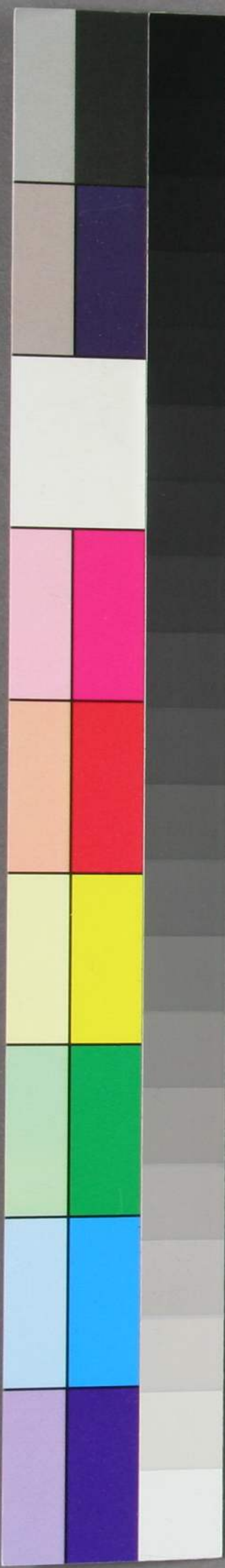


外組二十七組之内 才八

雪月花香 四季鶯香
及第香 櫻井香
三星香 松竹梅香
福寿香 追善香
三戒香 嘉祝香

多9
1338
43



門 3 刻
號 1338
卷 43



外組香八十七組之内才八

雪月花香

四季花鳥香

及牙香

櫻井香

三星香

松竹梅香

福壽香

追善香

三戒香

嘉祝香



三好香

蘇香

三王香

又香

聖月香

嘉祿香

皇香

林竹香

野井香

四本香

伏賜香八十賜 三本十八

雪月花香

香四種

雪

七包 徳内 包試

月

右同

花

右同

時々して

二色徳女試

右如左の如く二種了 誥公合年

雪くく一誥公

月くく一誥公

花くく一誥公

雪月と誥公

雪花と誥公

月雪と誥公

月花と誥公

花雪と誥公

花月と誥公

時々して一誥公

右試香ありて出番二十柱十誥公也

ありて打交一誥く九柱也年一柱也

南斗と云く不南に記録不本香二種也

れ一扱つた多し 名目如左

雪くくすハ

雪のれ

月くくすハ

月のれ

花くくすハ

花のれ

雪月くすハ

椎柴麻

雪花くすハ

炭竈辰

月雪くすハ

柔ち敷

月花くすハ

紅柔首

花雪くすハ

梅汁白

花月くすハ

榻子漆

月日 出香 名乘

斗々々々々々々々

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

四季花鳥香

香五種

梅花名付 三色徳月一包試

卯花名付 右同以

柔花名付 右同以

紅葉の名付 右同り

鳥の名付 一色徳正蔵

右四季の内南季の花三色を試しを添

三花を試しを添 右試三色好く出香外

季の上包よ南季の香三色の香一色

加十包打交焼出を試し合せ名乗紙り

書付出を添り 左試の香二色のれり三種

と一種のり合つり春の香のり四季

より名目如左

春の 雛子

夏の 水鷄

又きの香 高季の香 三種ありけるの香
中ねり人々四占あり二種ありける香
の三占一種あり高季の人の二占あり何れ
高季の香の占りけはく香

及鼻香

香四種

一 一 二 包 德 威

二 一 右 同 以

三 一 右 同 以

答

一色徳蔵

右に試十炷香の紙を打交炷出
すや、十炷香同ぢれぢ多し、又名兼紙
とす、記録先始にれ活中
す、一名兼と不徳と、是しす紙

本香と先、聞か記録、ろ、活、す、
先、紙、と、す、け、す、の、申、し、と、判、
記、す、れ、の、所、に、別、紙、と、す、
と、す、す、す、す、不、構、と、す、す、
日、記、録、と、す、す、同、と、の、所、と、其、す、乃

善思とワツタリたしく答南ありあはて
勝あり又ハ同香二種はくはくすくはく
お香りのはくはくをオアア二番一香
よのほくはくすくはく及臭ききききき
判よくはくはく一庄の内功ありきくはく

詔よくはくはく何と申しききききき
記ききき功者おのの差別あり名乗はくはく
次ホよくはくはく及はくはくはくはくはく
よくはくはくはくはくはくはくはくはく

及身香之記
三二二一ウニニニニニ

札

一ニニニウニニニ

全

札

一ニニニニニニニ

七

札

一ニニニニニニニ

五

札

一ニニニニニニニ

五

月日 出香 名乗

記 派 少 れ 多 人 多 少

又は記派三番の四番と同格のやうなる三番目の二種通りのやうにして各番あり四番のやう各けり多れは三種の通り有依持等異格三四のやうの脈あり同一の如三種の通りの有其外は二の香あり初香よりつらぬき多れたり二色の柄有三のやう各ありあるやう本のやう皆要し可考

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

櫻井香

香六種

花一
三色俵内一色俵

花二
右同

花三
二色俵俵

月一

二包、徳成

月二

右同り

月三

右同り

右試香二種あり、本香十二包の内
をくまの花一二三の香二包を合て六包

お灸炷出きや、試合れお灸、
香花三瓶、其以、月の一二三合て
六包と、灸合、お灸、
記録の奥、たの教、
一、座、ゆ、あ、ま、い、本、香、の、下、よ、上、の、向、斗、書

札

札二
月一
札一
月一
札一
月二
札三
月三
札三
月二

全

札

札一
月一
札一
月一
札二
月二
札二
月三
札三
月三

八

秋
月
の
月
と
あ
り
ん

月日 出香名乗

江
原
の
子
准
ま
る
り

三星香

香三種

福星 一色包内一色紙

緑星 同紙

青星 同紙

右試香路りて出番三色打交焼出試
 合名衆紙書付出番年合の入ハサの
 敷の如く福祿壽書付木香路りの如し
 一二三の文字より書付多に縁の如し
 准知有る左の如し

三星香之記

一三二

名衆

二三一

名衆

一三二

福祿壽

月日

出番名衆

子くは子准多命

松竹梅香

香三種

松竹梅 式包徳回一包試

竹 右月り

梅 右月り

右試香之種終りて出香三色うち三入炷

出香試合りれり年一南に古き年

高元の南より可見合左のよりおのり

香三鉢

松竹梅香元

松竹梅

梅松竹

松梅竹

一名衆

梅松竹

三名衆

月日 出香名衆

まうく先子准き年一南に古き年

るル叶をス合り

福寿香

香三種

鶴と名付 筒三色 徳内一包 紙

魚と名付 右同紙

寿と名付 二色 徳内紙

九月の月日合左の仕合 来

下 来

下 来

右試香二種
開子炷出香物二種
名目一子
五
一
名來紙子名目一子
出香物一子
其
一

鶴くま

鶴くま

魚くま

魚くま

鶴くま

松くま

魚くま

巖くま

鶴くま

壽くま

魚くま

浦くま

寿~~~~~
福寿記

寿鶴~~~~~
仙人記

寿魚~~~~~
蓮葉記

枕記録のちのち考ふる左の

福寿香之記 雀

寿鶴 魚 蓮

名 仙人浦嶋松 全

名 杏 仙人巖

名 仙人道葉杏 二

名 杏 仙人巖

月日 出香名乘

江深之水准多矣

此一類追善香

香四種

煩之者付 四包袋内一包試

腦之者付 右同以

昂之者付 右同以

菩提石付 二包 依蔵

右試おろしく 出香十一包 打交桂山まき
徳も合れり 各々焙りのまじり
手向と書あり 各香やまじりて人
但一種のまじりの中 菩提書二包

も南の人より 同所は涅槃書
又各福りやまじり 花甚多し 全の人
字衆し書はまじりの人 送し書あり 又
徳字と本末 每一物と書あり 財字
も 徳の面より 書あり

追善香之記

昂胆胆菩提煨煨昂菩提煨胆昂

札

煨胆昂向煨胆昂向胆胆昂

涅槃八

札

昂胆胆手向煨煨昂手向煨胆昂

安樂全

月日

出香名乘

まろくそよ可准り

少ねす二ねも二ねもも前部より

少ねすより全の人の前部も中後と年全揚の案より

三戒香

香四種

酒

色

賊

四色包内一色試

右同以

右同以

心して

三色の徳を試

右試香三種おしり本香十二色お交焼出
 せ試合せれお多し中焼くは後々のカクを
 記録しりし扱本香をいしども同しり
 記録しりし何れも酒色敷の文字を

一 徳字遠くしり名目ありたりし
 一 客香心と酒と三柱と中遠へち中の床
 一 乱し書其下は五枚をせり
 一 同番と色と中遠をれを隔ち
 一 同番を敷くす遠く少れい食し

一 同香と酒と三炷もす遠く酒と三

炷もす遠く酒と三炷もす遠く酒と三

一 同香と色と三種もす遠く色と三種

す遠く色と三種もす遠く色と三種

一 同香と財と三種もす遠く財と三

す遠く財と三種もす遠く財と三

一 同香と酒と三種もす遠く酒と三

す遠く酒と三種もす遠く酒と三

一 同香と酒と三種もす遠く酒と三

す遠く酒と三種もす遠く酒と三

一 同香と酒と三炷もす遠く酒と三

炷もす遠く酒と三炷もす遠く酒と三

一 同香と色と三種もす遠く色と三種

す遠く色と三種もす遠く色と三種

一 同香と財と三種もす遠く財と三

す遠く財と三種もす遠く財と三

一 同香と酒と三種もす遠く酒と三

す遠く酒と三種もす遠く酒と三

一 同香と酒と三種もす遠く酒と三

す遠く酒と三種もす遠く酒と三

一回香と色の三種をす遠く賤といふの三種

す遠くあはれを

迷歌と書

一回と色の三種をす遠く酒といふの三種

す遠くあはれを

迷狂と書

一回香と賤の三種をす遠く色といふの三種

す遠くあはれを

歌送と書

一回香と賤の三種をす遠く酒といふの三種

す遠くあはれを

歌狂と書

一回と酒色賤の三種をす遠く禁船と書

一回めりき三種をす遠くを

焼船と書

心の事三種すゝぬを

楊公書

一 種すゝんぬ

楊公金

一 種し不ぬハ三惑と云直救の如し

破戒と書ぬ

右の外一酒色耽と一三種の邊とは

中後の各目より一々の下直救斗あり

又高より一二種と各目より一但し

心の高より一二三種より二点つ

戒より一高紀録の節より一了

左のニヤ

三戒香之記

心色酒酒心賊心賊色色酒賊

札^為

心色酒酒心賊心賊色色酒賊

揚公全

札^益

色心酒酒色賊色酒賊心

溺三

月日出香名乘

まろ〜先子准まろ〜

嘉祝香

香五種

松

五色、港内、包、試、不

竹

右、同、以

鶴

右、同、以

筆

右同

蓬萊山

一包 俵

右試香四種 松竹霍龜乃

拾六包と打交内 四包ぬき 残十二包

と各蓬萊山と入十三包とて 打交 俵

試合名乗紙 世付由を 其年記の如

く考年 たる 今の人 鳥取の不

書 其外 救

嘉祝香

竹松 鹿鹿蓬竹 鹿鶴竹竹松

